



「味っ子だより」

令和2年8月7日
味真野小学校
令和2年第9号

ご協力に感謝申し上げます

6月から始まった第1学期が、本日をもって無事に終了しました。子供たちは、限られた時間の中で学習や行事を通して、自分で考えて行動することを学んできました。

味真野小学校が目指している4つの目指す子ども像、「よく考え、進んで学ぶ子」「みんな仲良く、優しい子」「健康でたくましい子」「最後まで取り組む子」は、一人一人の小さな頑張りが積み重なって達成されると考えています。1学期間、子供たちと教職員が力を合わせてきました。先日の「味っ子 サマー集会」でも、子供たちは笑顔で最後までしっかり取り組んでくれました。学校生活の様々な場面で、子供たちの成長を感じることができました。

保護者の皆様、地域の皆様には、学期中いろいろな活動の中で多くのご支援ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

夏休みの間、子供たちの生活の中心は、学校から家庭や地域になります。短い期間でも、いつものように夏休みを楽しんでほしいと思います。終業式の中で、子供たちには夏休みに何か1つ、「短い期間だけど、自分が頑張っ続けてられること」にチャレンジしてほしいと話をしました。ご家庭でも励ましや応援の声かけをしていただけるとありがたいです。有意義な夏休みを過ごした子供たちと第2学期の始業式に会えることを楽しみにしています。



「のびる子」で対話を！

お忙しい中、保護者会にご来校いただき誠にありがとうございました。子供たちに「通知表をもらうのどう？」と聞くと、「楽しみ！」とか「大丈夫！」という返事。中には「どうかなあ〜。」と不安げに答える子などいろいろでした。保護者の皆様は、通知表をもらうときはいかがでしたか？やはり、通知表をもらう日は何となく心が落ち着きませんね。

さて、通知表について、お子さんとどんな話をされましたか？保護者としては、どうしても「学習の記録」が気になります。「上がった・下がった」とそんな会話にならなかったでしょうか？各教科の評定は、テストはもとより、ノートや作品、発表や宿題など全てを総合して、一人一人の児童が、目標に対してどこまで達成しているかを示しています。テストの点数が示す理解度ばかりではないということをご理解ください。また、「行動の記録」や「総合所見」からは、子供たちの学校生活の一端がうかがえます。その子なりの良いところや可能性をたくさん見つけることができます。通知表「のびる子」で、ぜひお子さんといろいろな対話をなさってください。対話の中からきっと、やる気が起きたり新たな目標が見えてきたりしますよ。



お知らせ

越前市万葉館(万葉の里味真野苑内)において「真柄十郎左衛門展」を開催します。日本最大の太刀遣いとして名をはせた戦国時代の武将・真柄十郎左衛門直隆が、朝倉義景の家臣として姉川の合戦(1570年)で奮戦し、戦死してから今年で450年にあたります。真柄氏の本拠地は越前国味真野真柄庄。現在も館跡(越前市上真柄町)や菩提寺(興徳寺・同市宮谷町)があります。この企画展は、直隆の原寸大の人形や姉川の合戦で使用したといわれている太刀の原寸大の写真などを展示します。今年のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」で主人公の明智光秀と同時代にこの地で生きた地元の豪傑の息吹に触れて、歴史を体感してください。

○展示内容

- 真柄十郎左衛門の原寸大人形・模擬太刀・大わらじ・真柄の大太刀 原寸大コピー(296.3cm、9尺7寸8部)
- 越前市万葉館
- ・開館時間 9時から17時(入館は16時30分まで)
- ・休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(日曜日を除く)
- ・入館無料

身近なところで素晴らしい企画展を行っています。ぜひ一度見に行ってください。

